

人口減少、観光と文化… 県の将来像を模索

新潟行政職員ら政策提言

新潟市西蒲区角田浜周辺の5軒のワイナリーで作る新潟ワインコーストで30日、「ワインフェスタ」が開かれた。県内外からワインファンが訪れ、飲み比べや醸造所見学などを楽しんだ。

会場にはワインに合うおつまみも並び、訪れた人たちは各ワイナリーこだわりの一杯をじっくり味わった。

醸造所の見学ツアーでは、担当者がワインの製造工程を説明。参加者は独特な香りが漂う樽庫などを巡り、「こ

こだわりの一杯 堪能 新潟でワインフェスタ

つの樽から何本のワインができるのか」「温度は何%に保つのか」などと熱心に質問していた。

夫婦でツアーに参加した埼玉県の会社員、川村一峰さん(62)は、「新潟にこんなにすてきなワイン関連施設があるとは知らなかった。工程を聞いて飲むとよりおいしく感じる」と上機嫌でグラスを傾けていた。

写真＝県内外からワイン好きが集まり、ワインの製造工程などを見学した「ワインフェスタ」30日、新潟市西蒲区



業促進や園研究の推進など、テーマもあった。報告を聞いた県職員の斎藤美帆さん(28)は「考えつかないアイデアは、高齢者の健康維持と農業活性化を図るアイ

もテーマ性がある。アイデアは「考えつかないアイデアは、高齢者の健康維持と農業活性化を図るアイ

伝説

秋思い思いに

美食

音楽



鬼の行列 勇壮

燕・分水地区 酒呑童子イベント

平安時代に京の都を震え上がらせたといわれる鬼「酒呑童子」の伝説にちなんだ「越後くがみ山酒呑童子行列」が30日、燕市国上周辺で行われた。国上周辺で行われ、恐ろしい形相の酒呑童子らが練り歩いた「越後くがみ山酒呑童子行列」30日、燕市

市内内外の家族連れら約200人が参加し、赤や青、黄色の恐ろしい形相の鬼とともに練り歩いた。

市などてつくる実行委員会主催し、14回目。伝説によると、後に酒呑童子に姿を変える美男子が、同市分水地区で生まれたとされる。

台風24号の影響が心配されたが、雨が降ることなく

曲や演出 地元盛り上げ

新

イベント1時過ぎ、な鬼た、柄の衣装参加者、イン会、5時、掛け声、た。役

高さ約20分の、はしご車の搭乗体験などが行われた